

再評価結果一覧

【公共事業関係費】
【道路・街路事業】
（直轄事業）

事業名 事業主体	該当基準	総事業費 (億円)	費用便益分析			貨幣換算が困難な効果等 による評価	再評価の視点 (投資効果等の事業の必要性、事業の 進捗の見込み、コスト縮減等)	対応方針	担当課 (担当課長 名)	
			貨幣換算した便益:B(億円)		費用:C (億円)					B／C
			便益の内訳及び主な根拠							
一般国道45号 仙塩道路	その他	838	3,571	【内訳】 走行時間短縮便益：3,070億円 走行経費減少便益：383億円 交通事故減少便益：118億円 【主な根拠】 計画交通量：22,500台/日	1,296	2.8	①仙塩道路の4車線化により、仙台北IC～利府JCT間の混雑度が低下し、ボトルネックの解消が期待される。 ②多賀城ICの設置により、仙台北部道路や三陸縦貫自動車道へのアクセス性の向上が図られる。 ・仙塩道路は、三陸縦貫自動車道の一部を形成すると共に、東北縦貫自動車道、仙台東部道路、仙台南部道路、仙台北部道路と一体となって、仙台都市圏の自動車専用道路環状ネットワークを形成し、経済・産業基盤を支える道路である。本事業は交通混雑のボトルネック箇所の解消を目的に4車線化を図るものである。 ・全区間用地買収は完了しており、仙塩道路の4車線化、(仮)多賀城ICの早期完成をめざす。 【周辺環境等の変化】 ・仙台北部道路との接続[利府JCT](H14) ・(仮)多賀城ICアクセス道路の供用(H21) ・仙台松島道路の4車線化(H25供用予定) 【コスト縮減等】 ・新技術新工法を活用し、コスト縮減を図る	継続	道路局 国道・防災課 (課長 三浦 真紀)	